



平和講演会

第1部

戦争のない地球へ 地球船を救え!!



講師
山本 緑 氏
(座間市原爆被災者の会
ひまわり会代表)

講師プロフィール

座間市在住。1953年11月27日に広島県呉市に生まれ、現在は被爆二世として活動をしている。当時広島赤十字病院の看護学生だった母は、18歳の時に被爆した。母が90歳になる時、閉ざしていた母の重い口から「自分が生きている意味を知りたい」と被爆体験の語りがはじまる。その語りを冊子にまとめ「光に救われた命」と題し自主出版。その後、2023年に母は95歳で他界。母の「核は絶対ダメ!」との思いを伝えることを二世としての使命と感じ、地域の小学生、小中学校の教員、青年育成会、地元の消防署で母の被爆体験を語り、被爆伝承活動を行っている。

第2部

台湾少年工との交流80年を支えた 「生命の尊重と死者への弔い」



講師
石川 公弘 氏
(高座日台交流の会会長)

講師プロフィール

大和市在住。昭和9年生まれ。少年時代、父親が台湾少年工の宿舎の舎監を務めていたことから、台湾少年工と同じ敷地内で生活していた経験を持つ。戦後、大和市議会議員を務めていた際、公務で元少年工と再会したことをきっかけとして高座日台交流の会を組織。現在は、両国の親睦に力を注ぐとともに、台湾少年工に関する講演を行うなど、戦争の悲惨さや平和の大切さを訴える活動を行っている。また、台湾との交流の一環として応募した短歌作品が「台湾短歌大賞」にて「日台交流賞」を受賞するなど、最近では歌を詠むこともライフワークのひとつ。目下の目標は「健脳100歳歌人を目指すこと」

日時

2025年11月18日 火

開場 13:15 開演 13:45

会場

サニープレイス座間 多目的室

定員

100名(申込先着順)

料金

無料

県央4市連携
ピース
プロジェクト

申込方法

電話・ファクス・Eメール・LINE または直接担当へ。

ファクス・Eメールで申込みされる方は、入場される方全員の氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

〈Eメール〉



こちらから
申込みメール作成画面に
移動できます。

〈LINE〉



こちらからLINE 申込み画面に
移動できます。
受信確認後、事務局より
申込完了メールをお送りいたします。

二次元コードをご使用になれない方は、下記のEメールアドレスに氏名(ふりがな)、電話番号を入力し送信してください。
または座間市公式LINEの「メニュー」から「イベント・講座」を選択し、「平和講演会」のページよりご予約ください。

担当
窓口

座間市原水爆禁止協議会事務局

座間市総合政策部人権・男女共同参画課(市役所1階)

TEL 046-252-8087 FAX 046-252-0220

Eメールアドレス jinken@city.zama.kanagawa.jp

手話・
要約筆記あり

保育あり

11月11日(火)までに
要予約

- 定員 6名
- 2歳以上

※保育予約は
電話か直接窓口へ